



命の糧、稲の稔りに感謝し、豊穰を祝う神嘗祭

神嘗祭は、神様に新穀を奉げる事を主とするとともに、五穀の豊穰、国民の平安などをお祈りする大祭で、神宮で執り行われる年間千五百余りのお祭りの内、最も重要な祭儀です。

お祭りは、午後五時の興玉神祭と御卜の儀に始まり、午後十時からの由貴夕大御饌、深夜二時からの由貴朝大御饌を奉った後、正午からは幣帛という五色の布や織物などを勅使（天皇陛下のお使い）が参向され、御奉納なされる奉幣の儀、夕刻の御神楽と続きます。

朝夕の由貴大御饌は、神田で作られた新米の御飯の他に、御餅、さまざまな神饌を奉る儀であり、庭火の薄明かりの下厳粛に行われます。由貴大御饌以外の祭儀については参道等から拝観することができます。

神嘗祭に際し、装束・祭器具を一新することから、神嘗正月とも呼ばれます。



作る喜び、収穫する喜び、食べる喜びを、
未来のわたしたちにも

豊かな自然に感謝して、大切な誰かと一緒に実りを味わい、
美味しいと喜ぶ笑顔を見たいから、三重県の農業は、今も続いている。

大好きなあなたにも、大地がくれる彩り豊かな食卓を。

JAグループ三重

三重県農業協同組合中央会
三重県信用農業協同組合連合会
三重県厚生農業協同組合連合会
全国農業協同組合連合会三重県本部
全国共済農業協同組合連合会三重県本部

耕そう、大地と地域のみらい。

神宮のお祭りは、米作りの歴史です



私たち日本人の主食であるお米。日本の起源とされる天孫降臨の神話では「三種の神器」とともに天照大御神から「稲穂」が託されたとされています。お米をつくる暮らしが、この国の繁栄と平和をもたらすとの教えからはじまり、お米を命の糧として国を建て、神々を祀り豊作を祈り、収穫の感謝を捧げてきました。祈念祭に始まり神田下種祭、御田植初、風日祈祭、実りの季節となり拔穂祭、神嘗祭を迎える一連の神宮の祭儀は、稲作とともにある日本の歴史を思い起こさせてくれます。

毎年神嘗祭には天皇陛下ご自身が皇居で作られた御初穂が神宮に献進されます。天皇陛下が新穀を神に捧げ、共にお召し上げられるのは十一月の新嘗祭。天皇陛下が行う最も重要な祭祀とされています。そうして日本古来の文化、大切な心が平成の御代まで伝承されてきました。来年のご譲位を以て、そのお役目も次代の天皇陛下が継承されます。



懸り

かけちから

千年の昔、米の持つ豊かな成長が付与されることを期待して人々は嬰兒が誕生すると産屋の中にお米を撒きました。生命をつなぐ金色の稲穂に靈力を感じた遠い祖先たちは、人のみならず神様も、健やかに活動するためには米の御霊を身に受けなければならぬと信じていました。

神嘗祭の当日、正宮を囲む御垣の一つ・内玉垣には「懸り」と呼ばれる全国から寄せられた稲の束がずらりと懸けられます。「税」は稲の上代語のこと。これには豊稔を感謝して捧げられるという説がありますが、それ以上に神様にチカラを受けていただき、また一年健やかに活躍いただきたいという気持ちが入り込められているのです。神嘗祭にあたり、総たばかりの瑞々しい靈力に満ちた稲を飯や神酒に調えてお供えするのと同じく、神様の意味を持っています。天皇陛下がお作りになられた稲は御初穂といわれ、シデがつけられています。

神嘗祭をお祝いし、神様へ感謝を込めて初穂を奉納

神様への新穀奉納を、
勇ましい木遣り唄と
エンヤの掛け声で
賑やかに祝います。



内宮への奉納は
お初穂を川船に載せ、
清流五十鈴川を
水飛沫を上げながら
勇ましく廻り、
宇治橋の袂から御神域へ。
そして内宮五丈殿へと
奉納いたします。



神嘗祭をお祝いし、感謝の気持ちとともにその年に穫れた新穀（お初穂）を奉納させていただき行事、それが初穂曳です。
初穂曳は、10月15日（外宮）と16日（内宮）に行われますが、お木曳行事やお白石持行事と同様に、外宮へは奉曳車で陸曳により、また内宮へは初穂船で五十鈴川を遡る川曳によりそれぞれ初穂を奉曳し、両宮へ奉納いたします。
勇壮な木遣り唄とエンヤの掛け声で賑やかに祝う初穂曳行事を、ぜひご観覧ください。



地元神領民と特別神領民が
食の神様・外宮へと
初穂を運びます

「お伊勢さんのために」と神宮とともに歴史を刻んできた伊勢の町。
江戸時代には、神宮をとりまく地域は神領地として自治が認められ、そこに住む神領民は、神宮への奉仕が義務づけられる代わりに納税免除の特権が与えられていました。
その心は深い崇敬心となり、今でも遷宮のお木曳やお白石持、そして初穂曳に受け継がれています。
神宮へ思いを寄せる全国の人々も特別神領民として、神宮の行事に参加できます。
初穂曳は伊勢ならではの行事として、また神嘗祭を広く伝える行事として継承されています。

初穂曳
特別神領民の申し込みは、
（株）観光販売システムズ
（電話052125316324）へ。



外宮領陸曳 10月15日(月)

10時00分～12時00分

高柳商店街今社付近～県道伊勢南島線～外宮

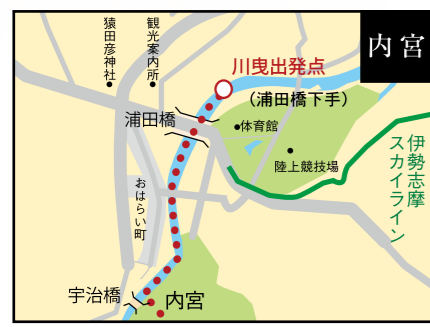
内宮領川曳 10月16日(火)

10時00分～14時30分 五十鈴川～内宮

- 外宮 陸曳コース**
- 10:00頃 ● 高柳今社付近 一番車出発
 - 10:20頃 ● 二番車出発
 - 10:40頃 ● 三番車出発
 - 11:15頃 ● 外宮北御門 一番車到着
 - 11:35頃 ● 二番車到着
 - 11:55頃 ● 三番車到着

- 内宮 川曳コース**
- 10:00頃 ● 浦田橋下手 出発
 - 14:00頃 ● 宇治橋到着
 - 14:30頃 ● 五丈殿奉納

※一番車は子供・皇學館大学生、二番車は町衆、三番車は特別神領民が曳きます。
※スケジュールは予告なく変更になる場合があります。あしからずご了承ください。



神宮の祭典について もっと知りたいなら

日本で最初の私立博物館 神宮徴古館

- 伊勢市神田久志本町1754-1
- 午前9時～午後4時
(観覧は午後4時30分まで)
- 木曜日(祝日の場合はその翌平日)、
毎年12月29日～31日休館
燻蒸・展示替等臨時休館あり
TEL.0596-22-1700



明治42年に創設された日本最初の私立博物館。ルネッサンス様式の荘厳な建物で、現在では国の登録有形文化財になっており、館内は伊勢の神宮祭典の関係資料や御装束神宝、歴史や参宮についての史料が展示されています。

日本で最初の産業博物館 農業館

- 伊勢市神田久志本町1754-1
- 午前9時～午後4時
(観覧は午後4時30分まで)
- 木曜日(祝日の場合はその翌平日)、
毎年12月29日～31日休館
燻蒸・展示替等臨時休館あり
TEL.0596-22-1700



神宮農業館は天照大神と豊受大神の御神徳を広め、「自然の産物がいかに役立つか」をテーマとした日本で最初の産業博物館です。皇室から賜った品や伊勢神宮のおまつりで神様にお供えする神饌を始め、明治時代の内国勸業博覧会などに出品された産業資料、またサメの剥製・蠶細工の植物模型等、自然科学系資料も多く収蔵・展示しています。



式年遷宮とは、二十年に一度新しい神殿を造り、御装束神宝を古式のままに調達して大神様にお宮遷りをいただく、常若の精神に基づく神宮最大のお祭りです。

遷宮制度は天武天皇の御発案により、持統天皇四年(六百九十年)に最初の遷宮が行われてから千三百年余り継承されてきました。二十年を一つの区切りとして、この国の心を、姿をそれぞれの時代のなかに問い、確信し、千代八千代の弥栄を願うものであり、その根底にあるものは自然、つまり八百万の神々とともに、人として生かされていることの感謝に他なりません。二十年に一度造り替えられる神殿の建築様式は、唯一神明造と呼ばれ、柱は円柱の掘立式で、屋根は切妻造の平入りで萱葺。棟の両端を棟持柱で支える、弥生時代にまで遡る高床式穀倉の伝統的様式の原型を今に伝えていきます。社殿造営に伴い御装束神宝も古例に従って調整されます。御装束

東五百二十五種千八十五点、また御神宝は百八十九種、四百九十一点を数えます。当代最高の名工が製作する品々は、古代の文化と技を鮮やかに甦らせるものです。

神宮では、日毎のお祭りを重ね一年が巡り「神宮のお正月」といわれる神嘗祭を迎えます。そして、神嘗祭を二十回重ねると「大神嘗祭」、それが式年遷宮となります。

三十年間の平成の御代においては、第六十一回(平成五年)第六十二回(平成二十五年)と、二度の式年遷宮が斎行されました。様々な時代背景、社会情勢の中で継承していくのはいつの時代でも容易ではありません。天皇陛下の御譲位を以て、新たな御代を迎える今、式年となる新元号十五年の御遷宮へと、私たちが次代につないでいくことの意義を改めて思いながら、私たちが生きた時代、平成の三十年間に感謝し、平成最後の神嘗祭を有終の美にてお祝いしたいものです。



伊勢神宮 神嘗奉祝祭

陽の恵みを受け、人が慈しみ育んだ稲の稔り、それは私たち日本人の命の糧。その稔りに感謝を込めて、日本の祭りが伊勢に集います。

かなめほうしゆくさい

伊勢神宮神嘗祭奉祝



伊勢 赤福 名物

本店 〒516-0025 伊勢市宇治中之切町26番地
 電話 0596-22-2154(代) ファーダイヤル 0120-081381
<http://www.akafuku.co.jp/>

「お伊勢さん」と呼び親しまれている神宮。その神宮では、年間千五百にも及ぶお祭りが行われていますが、その中でも最も重要なお祭り、それが神嘗祭（かなめさい）です。神嘗祭とは、今年穫れた新穀であり命の糧である「お米」を、神様に奉り感謝する儀式。その神嘗祭をお祝いするため、地元神領民や特別神領民は神宮に、新穀を奉納する行事「初穂曳」を行います。そしてまた、全国からは著名なお祭りが伊勢に集い、神宮への感謝の想いを込めて、踊りや舞いなどを奉ります。収穫の喜びと五穀豊穡の感謝を皆で分かち合う、それが神嘗奉祝祭なのです。

伊勢神宮神嘗奉祝祭

- 主催／神嘗奉祝委員会 三重県伊勢市岩淵1丁目7-17(伊勢商工会議所) TEL0596-25-5151
- 共催／伊勢神宮奉仕会 伊勢神宮奉仕会青年部 (株)スコルチャ三重 三重県
- 後援／伊勢市 伊勢商工会議所 (公社)伊勢市観光協会 (一財)伊勢神宮崇敬会 近畿日本鉄道(株) JR東海 (公社)三重県観光連盟 三重交通(株) (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構
- 協賛／(株)赤福 岡三証券(株) 近畿日本鉄道(株) クラブツーリズム(株) JAグループ三重 (株)百五銀行 森ビル(株) いにしへの宿 伊久 (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構
- 協力／中部国際空港(株)
- 発行／神嘗奉祝委員会 ■写真提供／神宮司庁

ENJOY
ROPPONGI HILLS SKY

この空は、伊勢にも繋がっている。



東京の真ん中を、タノシサの真ん中に。

六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー

【52F屋内展望台】10:00~23:00(最終入館22:30) 金・土・祝前日は25:00(最終入館24:00)まで 【屋上スカイデッキ】11:00~20:00(最終入場19:30)
 【展望台入館料】一般 1,800円 高校・大学生 1,200円 4歳~中学生 600円 シニア(65歳以上) 1,500円 【スカイデッキ追加券】500円(4歳~中学生は300円)
 問合せ先 TEL: 03-6406-6652 www.roppongihills.com/tcv ※イベントによって営業時間が異なる場合があります。 ※スカイデッキは、荒天時クローズ



日本の祭りと心が伊勢に集う

神嘗奉祝祭「祭のまつり」

10月14日(日)

前夜祭

三重県営サンアリーナ 16時20分~21時

10月15日(月)

初穂曳 外宮領陸曳

(伊勢神宮奉仕会) 特別神領民の参加
 今社~県道伊勢南島線~外宮
 10時~12時

祭のまつり

外宮周辺道路(県道伊勢南島線)
 12時~15時20分

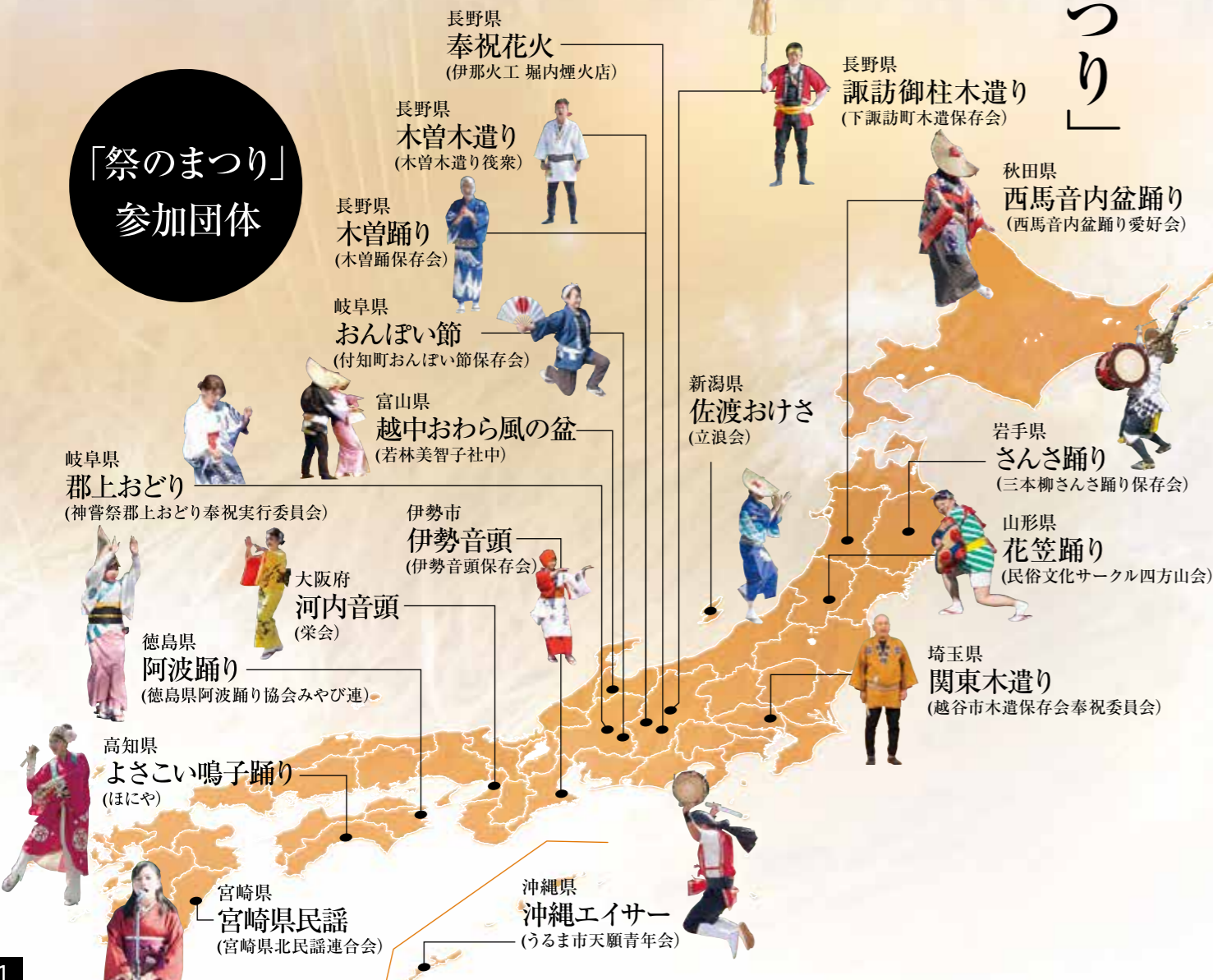
10月16日(火)

初穂曳 内宮領川曳

五十鈴川~内宮 10時~14時30分

一年に一度、日本三大民謡、三大盆踊り、三大パレードをはじめこれだけのお祭りが一同に揃い、華麗に響演するのは伊勢ならでは。お伊勢さんへの熱い想いと想いが響きあう、これが日本の「祭のまつり」。

神嘗奉祝祭「祭のまつり」スケジュール



伊勢神宮神嘗祭奉祝



平成最後の神嘗祭

【祭のまつり 十八年の歩み】

堀崎委員長 挨拶



全国各地から長い道のりを歩き、命を懸けて参宮に訪れる時代があったように、平成の時代に全国からお祭り連の方々が、毎年伊勢へ奉納に駆けつけていただきました事はこの上ない喜びであり、全国への発信にも繋がったものと感謝申し上げます。

【第一回】平成十三年

日本の米文化に根ざす心と祭の在り方を問い、神宮を主軸とした地域文化の継承と地域活性化に寄与することを目的として開催。

参加3団体

県道鳥羽松阪線
阿波踊り(徳島)、伊勢音頭(伊勢)
じゃこっぺ踊り(志摩)



【第二回】平成十四年

花笠踊り(山形)が加わる。

参加4団体 県道鳥羽松阪線



【第三回】平成十五年

沖繩エイサー(沖縄)が加わる。
全国参加者による「二握りのお米」の奉納を開始。

参加5団体 外宮前大通り



【第四回】平成十六年

郡上おどり(岐阜)、木曾踊り(長野)、尾鷲節(尾鷲)、神恩太鼓(伊勢)、伊勢みこし(伊勢)が加わる。

参加10団体 外宮前大通り



【第五回】平成十七年

第六十二回神宮式年遷宮諸祭の始まりを奉祝して盛大に開催。
越中おわら風の盆(富山)、木曾木遣り(長野)、関東木遣り(埼玉)、諏訪御柱木遣り(長野)、岸和田だんじり(大阪)、保土ヶ谷みこし(神奈川)が加わる。
日本三大民謡が揃う。

参加16団体 外宮前大通り



【第六回】平成十八年

よさこい踊り(高知)、江戸芸かっぱれ(大阪)が加わる。
神嘗晦日祭(前夜祭)を県営サンアリーナで実施。
神嘗エンヤ市(物販・飲食)も開始。

参加16団体 外宮前大通り



【第七回】平成十九年

西馬音内盆踊り(秋田)、おんぼい節(長野)、堀内煙火店(長野)が加わる。お木曳行事の終了を受け、全国から地域への反響に励み、且つ式年遷宮への関心を広げるため、初穂曳の特別神領民の全国募集を実施。

参加18団体 県道伊勢南島線



【第八回】平成二十年

さんさ踊り(岩手)、河内音頭(大阪)、岸和田だんじり囃子(大阪)、宮崎県民謡(宮崎)が加わる。
日本三大民謡、三大パレード、三大盆踊りが揃う。

参加21団体 県道伊勢南島線



【第九回】平成二十二年

Kogakushu 翔が加わる。
東海テレビ特別番組を製作。
地デジで元気!キャンペーン(テツ&トモ)

参加21団体 県道伊勢南島線



【第十回】平成二十二年

伊勢・安土桃山文化村で交流会実施。
出雲大社神代神楽が加わる。

参加21団体 県道伊勢南島線



【第十一回】平成二十三年

伊勢まつりとの同日開催。

参加19団体 県道鳥羽松阪線
(大雨のため厚生小学校体育館で実施)

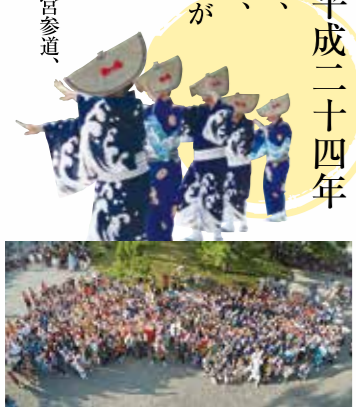


【第十二回】平成二十四年

佐渡おけさ(新潟)、山田獅子舞(岩手)、奄美島唄(鹿児島)が加わる。

参加22団体

伊勢市観光文化会館、外宮参道、外宮、勾玉池奉納舞台。



【第十三回】平成二十五年

第六十二回神宮式年遷宮御年「大神嘗奉祝祭」を実施。江州音頭(滋賀)、豊橋手筒花火(愛知)が加わる。

参加23団体

伊勢市観光文化会館、県道鳥羽松阪線、外宮勾玉池奉納舞台



【第十四回】平成二十六年

「みえ職の逸品フェア2014」同日開催。

参加20団体

伊勢市観光文化会館、県道鳥羽松阪線、外宮参道、外宮勾玉池奉納舞台



【第十五回】平成二十七年

「山形県物産展」同時開催。
神洲太鼓(福岡)が加わる。

参加21団体

県道鳥羽松阪線、伊勢シテイプラザ、外宮



【第十六回】平成二十八年

「伊勢朝市」同時開催。

参加19団体

県道鳥羽松阪線、外宮、外宮勾玉池奉納舞台



【第十七回】平成二十九年

「伊勢朝市」同時開催。雨天での祭奉納となりました。

参加18団体

県道鳥羽松阪線、外宮、外宮勾玉池奉納舞台



十八年前から日本中の有名な祭り団体のみなさんにお声掛けし、参加される団体が徐々に増えてまいりました。その地域を代表する祭り連の方々が、毎年その地域の祭りを無事終えて、伊勢へご報告にお越しいただきました。長期に亘りお付き合いいただきました事に感謝申し上げます。

奥野実行委員長からの感謝

前夜祭

一足早く、三重県営サンアリーナに
全国の祭りが集結します！
一般無料開放

お伊勢さんへの熱い想いを
持った祭りがここに集い、
互いの伝統にふれあいます。
祭のまつりの前日に行われる
この前夜祭は、
一般の方もご覧いただけます。

タイムスケジュール

16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00											
木曾木遣り・木曾踊り	宮崎県民謡	河内音頭	西馬音内盆踊り	さんさ踊り	おんぼい節	佐渡おけさ	諏訪御柱木遣り	越中おら風の盆	伊勢音頭	よさこい鳴子踊り	関東木遣り	郡上おどり	阿波踊り	花笠踊り	沖繩エイサー	阿波踊り	郡上おどり	阿波踊り	総踊り	奉祝花火

※プログラムは予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

聖地伊勢に集う
日本の誇り高い
祭りの数々が
秋の伊勢を
彩ります。

外宮周辺道路
県道伊勢南島線(外宮前~NTT前)

A-1・A-2・A-3会場(南島線(外宮前~NTT前))
・パレードを中心とした祭りを披露
・みんなで踊ろう、郡上おどり
14時10分~14時30分
※雨天時は高柳商店街にて実施します。

A-2・A-3会場(伊勢神宮外宮前お木曳の道)
・初穂曳の奉曳車が通り抜けます

伊勢シティプラザ
・木遣り、和踊り等を中心に披露

神嘗うまいもん広場
・全国の“うまいもん”がこの会場に集結!!
食べ歩きしながら祭を楽しもう!!

初穂曳

外宮領 陸曳 10月15日(月)
一番車 出発10時00分~11時15分頃到着
二番車 出発10時20分~11時35分頃到着
三番車 出発10時40分~11時55分頃到着(予定)

内宮領 川曳 10月16日(火)
浦田橋下手出発10時00分~
宇治橋14時00分頃到着

タイムスケジュール

	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	
A-1会場 県道伊勢南島線 (外宮前~NTT前)					阿波踊り	おんぼい節	花笠踊り	さんさ踊り	よさこい 鳴子踊り	沖繩エイサー		
A-2会場 県道伊勢南島線 (外宮前~NTT前)		初穂曳一番車	初穂曳二番車	初穂曳三番車	さんさ踊り	よさこい 鳴子踊り	沖繩エイサー	阿波踊り	おんぼい節	花笠踊り	郡上おどり 阿波踊り 総踊り	
A-3会場 県道伊勢南島線 (外宮前~NTT前)		初穂曳一番車	初穂曳二番車	初穂曳三番車	河内音頭	伊勢音頭	佐渡おけさ	郡上おどり	河内音頭	伊勢音頭	佐渡おけさ	郡上おどり
伊勢シティ プラザ						木曾木遣り	木曾踊り	諏訪御柱木遣り	関東木遣り	宮崎県民謡	西馬音内盆踊り	越中おら風の盆

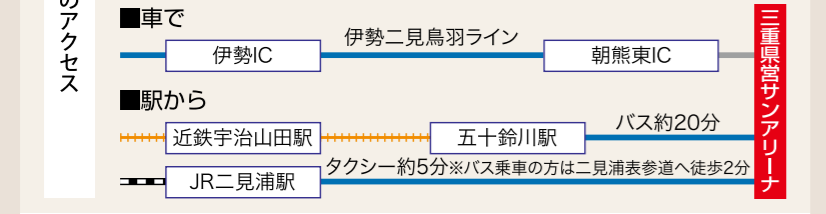
※プログラムは予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



祭のまつり

10月15日(月) 12時~15時20分
会場 外宮周辺道路・伊勢シティプラザ

三重県営サンアリーナ
伊勢市朝熊町字鴨谷4383-4
<http://sun-arena.or.jp/>



シャトルバス
近鉄宇治山田駅~サンアリーナ間を、13時30分より約30分間隔で運行いたします。

- 交通のご案内
- 鉄道: ●東京~名古屋(東海道新幹線)~伊勢市(近鉄特急orJR快速みえ) ●大阪難波~伊勢市(近鉄特急) ●京都~伊勢市(近鉄特急)
 - お車: ●東京~伊勢IC(東名高速・伊勢湾岸道路・東名阪自動車道・伊勢自動車道) ●名古屋~伊勢IC(東名阪自動車道・伊勢自動車道) ●大阪~伊勢IC(西名阪自動車道・名阪国道・伊勢自動車道) ●京都~伊勢IC(名神高速・新名神高速・東名阪自動車道・伊勢自動車道)

阿波踊り

徳島県徳島市
徳島県阿波踊り協会・みやび連

日本三大民謡
日本三大盆踊り
日本三大パレード

お囃子が響き、
ぞめきのリズムに身も心も弾む

四百年余の歴史を持つ徳島の阿波踊り。
みやび連は、正調踊りを基本に伝統を継承しつつ常に新しさを追い求め、張子の獅子頭を持って踊る獅子踊りをはじめ自由奔放に踊る男踊り、艶やか・華麗で優美な女性達の踊りなど、緩と急、静と動が入り交じった情熱溢れる踊りをどうぞご覧ください。



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い
数々楽しい思い出と共に、第1回から参加させていただいた「祭のまつり」が終わることに深い感慨を感じます。ありがとうございました。

岐阜県郡上市

郡上おどり

重要無形民俗文化財
神嘗祭郡上おどり奉祝実行委員会

日本三大民謡
日本三大盆踊り

山紫水明の郡上の里で、
四百年余踊り継がれる盆踊り

徹夜踊りとして有名な郡上おどり。
その始まりは四百年以上の昔、天正年間、伊勢の参宮道者が土産として持ち帰った踊りを、郡上の風土に合わせて磨き上げ、踊り継がれてきました。
振り付けに昔の農耕の所作が取り入れられた、お米の収穫に感謝する神嘗祭にふさわしい踊りで、皆一つになりましょう。



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い
神嘗奉祝祭にいつもお世話になり、ありがとうございます。年に一度、お伊勢さんにお詣りをさせていただき、また郡上おどりを奉納することができ、大変光栄です。今年も全国からの郡上おどりファンの方、お待ちしております。

高知県高知市

よさこい 鳴子踊り

「昭和ランデヴー」
ほにやよさこい其ノ二十八

踊る人と見る人が一緒に創る、新しい日本の祭り「よさこい」を創りたいと生まれたほにや流よさこい。
皆さまに支えていただき二十八回連続出場し、皆さまのご声援を受け高知よさこい祭りでは8回、原宿スーパードよさこいで7回の最優秀賞を受賞させていただきました。これからも土佐の宝、よさこい祭りを「全国へ」と、そして「世界へ」と広めてまいりたいと思います。
ほにや流よさこいどうぞご声援ください。



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い
素晴らしい「祭のまつり」に13年間参加させていただき、ありがとうございました。歴史の浅いよさこい祭りに対しても温かい心づかいと応援をいただきましたこと、心より感謝しております。たくさんの人々の笑顔が集まるこの祭が終わってしまうことは残念ですが、これをきっかけに生まれたご縁や教えを大切に、これからも頑張っております。本当にありがとうございました!

日本三大民謡、 日本三大盆踊り、 日本三大パレードが 伊勢に集結!!



花笠踊り

山形県山形市
民俗文化サークル四方山会

日本三大民謡
日本三大パレード

山形の県花「紅花」をあしらった笠の波がうねり咲く

菅笠に紅色に染められた花をつけ、土を掘る、水を汲むなど農作業の光景を寸劇風にまとめて踊る花笠踊り。四方山会の花笠踊りは、気軽に誰でも踊れる日本舞踊的な新しい振り付けや創作踊りに加え、艶やかな衣装に身を包み、農作業の喜びの躍動感溢れる踊りです。ご覧いただく皆様も、一緒に心弾ませましょう。

神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

その年の収穫の喜びを神宮に捧げ、恵みに感謝する神嘗祭は、平成の御世において全国各地の人々が自ら地方で育てている文化芸能を以て“こころ合わせ”をする新たな神宮の祭儀としても親しまれるようになりました。賑やかな現代社会の中で、年に一度の民のこころを啓く伊勢の祭りが、参加者の人生の支えになっています。



沖縄エイサー

沖縄県うるま市
うるま市天願青年会

日本三大パレード

迫力の演技と太鼓のバチ捌きが見るものを取りこにする

エイサー踊りは沖縄に根付く貴重な文化遺産。祖先崇拜の行事として、日本の精神文化を伝えています。

三線の音色と空へと響く太鼓の音に合わせ、若者が勇壮華麗に踊る、熱気溢れる沖縄独特のエイサー。緩急の踊りが組み合う腰の入った迫力のある演技と太鼓と締太鼓の力強いバチ捌き、女性のしなやかで優雅な手踊りもあわせてお楽しみください。



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

毎年のように行われていた神嘗奉祝祭も今回が最後ということで、淋しい気持ちもありますが、平成が終わっても神嘗奉祝祭が終わっても、またこれからも皆さんがご健勝でいられますように、そしてますますご発展していきますように、天願青年会一同この神嘗奉祝祭「祭のまつり」を華やかしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

越中おわら風の盆

富山県富山市
若林美智子社中

不思議な静謐さと
簡素な美を備えた
哀調の調べに包まれる

豊作を祈り、哀調の調べに包まれて踊る風の盆。胡弓奏者若林美智子が奏でる「越中おわら節」は、祖父から受け継いだ若林流。楽器を揺らしながら弦を押さえ、弓を器用に操る胡弓の演奏は習得が難しいといわれているが、若林流はその揺らし方に特徴があります。独特の響きをお聞かせしましょう。



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

私ども「越中おわら風の盆・若林美智子社中」は、お声をかけて頂いた2005年より、毎年楽しみに伊勢神宮へ通いました。神嘗奉祝祭「祭のまつり」は、他では有り得ない、平成のとても素晴らしいお祭りでした。また、いつの日か復活されます事を願っております。参加させて頂き光栄でした。ありがとうございました。

さんさん踊り

岩手県盛岡市
三本柳さんさん踊り保存会

文化文政の頃、南部藩主南部利敬公より伝承奨励の巻物を授かり、お盆に先祖供養として家々を廻り「踊り連中」一団によって継承されてきました。笛、太鼓、踊り手が円陣で踊り、上下の振りには踊りの原型、古い芸態といわれナンバの踊りが特徴です。

躍動・華麗な舞いで魅了したいと思えます。
(岩手県指定無形民俗文化財)

花笠が廻り、五色の腰帯が綺麗に開く



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

11回目の出演、伊勢神宮に深く感謝を申し上げます。「祭のまつり」の最後を飾れるよう力一杯踊り、いわての華(はな)を咲かせたいと思えます。「日本の盆踊りの祭典」にふさわしい「まつり」となるよう、力を尽くします。

木曾踊り

長野県木曾町
木曾踊保存会

朝日将軍木曾義仲公を弔う「義仲旗上げまつり」など、木曾町でのお盆や各イベント、祭事に欠かせない踊りである木曾踊り。

素朴さゆえの奥深さが魅力の唄と踊りです。
ぜひお楽しみください。



古くより
木曾谷一帯の村々に伝わる
素朴な盆踊り



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

今年が最後という事で残念ですが、頑張ります。

佐渡おけさ

新潟県佐渡市
立浪会



佐渡おけさの起源についてはいろいろな伝説がありますが、九州のハイヤ節が北前船に乗って日本海を北上し、能登や新潟、そして佐渡の小木に入り「小木おけさ」となりました。

大正の末頃、村田文三さんという方により現在の「佐渡おけさ」が完成されたと言われています。最初に三味線だけでゆったりと唄う「正調佐渡おけさ」には哀愁が感じられ、笛と太鼓が加わると「おけさぞめき」となり、賑やかな唄と踊りに変化します。

神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

神嘗奉祝祭「祭のまつり」が今回で終了と聞き、大変残念でなりません。ここ伊勢神宮に「佐渡おけさ」を奉納できたこと、大変ありがたく思います。これからも、「佐渡おけさ」が全国の民謡に携わる方々によって継承保存されることを願っております。この運営に関わられた、すべてのスタッフに感謝いたします。ありがとうございました。

九州ハイヤ節が風に乗って
佐渡の荒波と島民が育んだ宝物です

西馬音内盆踊り

秋田県羽後町
西馬音内盆踊り愛好会

東北を代表する洗練された伝統ある盆踊り。神秘的な彦三頭巾に編み笠を深くかぶり、昔を物語る美しい端縫い衣裳を身にまとった女性の優雅な舞いと、それとは対照的に賑やかに鳴り響く囃子の音が醸し出す、幻想的な世界を感じてください。

美しい端縫い衣装を
身に纏い、
優雅に表現される
幻想的世界



日本三大盆踊り

神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

水族館での交流会、東北震災復興祈願ということで「内玉垣南御門」での米俵奉納、式年遷宮の真新しい檜の香りの宇治橋、勾玉池の舞台での披露等、数え切れない思い出があります。また、これまで沢山の団体と交流を深められたことに感謝いたします。ありがとうございました。

宮崎県民謡

宮崎県
宮崎県北民謡連合会

宮崎県北民謡連合会は、県内にもかかわらず唄い継がれる民謡の伝承と伝統芸能の保存に努めながら、次世代への継承者の育成を目的に子どもたちの指導を行っています。

毎年4月に開催される「県北民謡選手権大会」も今年で三十回を重ね、幼少の頃から唄いはじめた子どもたちも成人の唄い手として活躍しています。

どうぞお楽しみください。

「民謡を日本のホームソングに」
「一家一謡」をキャッチフレーズに！



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

11回目の参加です。これまでに唄ってくれた子ども達も成人し、社会人となって民謡を唄い続けています。「祭のまつり」の大舞台で唄った体験が自信となって、各大会でも優秀な成績を残すことができました。これまでにご接待していただきました方々に感謝し、またの再開を祈っております。

河内音頭

大阪府八尾市
栄会



江戸時代浪速の国、河内平野に河内音頭の前身である河内節らしき唄が各村で生まれ、お盆の先祖供養のために踊っていたものが、時代と共に変化し現在の河内音頭が形作られて来しました。

洋楽と浪花節が融合した語り芸ともいわれる躍動感に心躍らせてください。

「エンヤ、コラセー、
ドッコイセ」で
お馴染み

神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

合掌 ありがとうございます。早いもので神嘗奉祝祭に参加させていただいて、もう11年目になります。今回で最後となるとは誠に残念ですが、皆様方と久しく交流しお話出来ました事、良い思い出となりました。河内音頭を奉納させていただきました事、ありがとうございました。この様な機会に御縁をいただきました事、感謝申し上げます。 再拝

伊勢音頭

三重県伊勢市
伊勢音頭保存会



「ヤートコセ ヨーイヤナ」の囃子で親しまれている伊勢音頭。お伊勢参りが盛んになった江戸時代に、荷物にならない参宮土産として郷里に持ち帰り、それぞれのお国柄に合わせて地域の民謡として各地に普及していききました。お楽しみください。

日本全国の民謡の
原点となった
「伊勢音頭」の
本家

神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い

今年で最後になり残念ですが、立派に伊勢音頭を奉納したいと思います。

伊勢神宮神嘗祭奉祝



人と地域に
寄り添い
同じ未来を
見つめる銀行。

おかげさまで140年

今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

明治11(1878)年11月19日 創立

 **百五銀行**
FRONTIER BANKING

インターネットホームページ <https://www.hyakugo.co.jp/>

FRONTIER BANKING



木曾木遣り

長野県木曾町

木曾の深山より数百年木曾川を筏師が御神木を伊勢へ送ってきました。環境が変わり筏で流すことは無くなりましたが、木曾の筏衆が心の清流で御神木を流します。心に響く、木遣り詩を伝えます。

木曾木遣り、
大樹を寝かす子守唄
民の心も鎮めます



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い
伊勢と木曾の関わりの中、長きにわたりお招きいただき大変感謝しております。御神木に欠かせない木曾木遣り、今年も奉納させていただきます。祭りの盛会をお祈りいたします。

関東木遣り

埼玉県越谷市

越谷の木遣りは江戸開府以後当地に伝えられたとされており、上棟祝儀等に歌われていましたが、主に久伊豆神社祭礼の練歌、山車の曳歌として伝えられ、「越谷の木遣」が平成二年越谷市無形民俗文化財に指定を受け、現在は「越谷市木遣保存会」が中心となって保存・継承されています。どうぞお聞き下さい。

久伊豆神社祭礼の練歌、
山車の曳歌

神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い
貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



諏訪御柱木遣り

長野県下諏訪町

寅と申の年、七年毎に行われる御柱祭は、諏訪大社に伝わる神事で、祭の規模、勇壮さとも他に類がなく、天下の大祭のひとつに数えられています。その御柱になくはならない木遣り唄を披露させて頂きます。

天下の大祭「御柱」に
なくてはならない
木遣り



神嘗奉祝祭「祭のまつり」への思い
2005年より伊勢神宮神嘗奉祝祭「祭のまつり」に参加させていただき、今年で14年目となりました。神嘗奉祝祭委員会の皆さまには大変お世話になりました。日本の祭りと心が伊勢に集うこの祭りに、長きに渡り参加できたこと心より感謝申し上げます。日本を代表するお祭り関係の皆さまのお付き合いができるようになり、毎年の素晴らしい仕掛けに心を揺さぶられ続けてきました。平成の終わりと共に「祭のまつり」が終焉を迎える事は大変淋しい思いではございますが、お伊勢様で学ばせていただいた「おもてなしの心」を諏訪大社御柱木遣り唄の伝承保存の活動に生かし、地域の住民に力を与えと共に、魅力ある観光地づくりを進めたいと思っています。祭り仲間の皆さまとまたお会い出来ることを楽しみにしております。どうもありがとうございました。

伊那火工堀内煙火店
奉祝花火
神嘗奉祝祭、お祝申し上げます。
五穀豊穡と収穫の喜び、そして全国から伊勢に集い神嘗祭をお祝いできる喜び、神宮への感謝の想いを込めて「初穂」をイメージした花火をお届けいたします。
これまで神嘗奉祝祭に関わるすべての皆さまに、心より感謝と御礼申し上げます。

伊勢

「昨年の神嘗奉祝祭もてなし協賛者ご芳名一覧」 誠にありがとうございました

■1,000,000円	(株)岩戸屋	マルト建設(株)	(株)世古口建設	角仙合同(株)	佐々木塗装店	三重名鉄タクシー(株)	天命 秀貴
(株)赤福	(株)三水	キクカワエンタープライズ(株)	(株)セイワ	(株)山本塗装店	キダヒロファシリテイーズ	海王丸漁業(株)	井村 進
■500,000円(相当)	(株)ナントラ	横浜ゴム(株)三重工場	(株)中島工務店	(株)長谷川電気土木	伊勢総合税理士法人	ツダアトミック(株)	高野谷 資
(株)伊勢福	近畿日本鉄道(株)	美和ロック(株)	(株)日建エンジニアリングサービス	(株)二軒茶屋餅角屋本店	伊勢茶道協会	(資)二富士	松山 泰樹
■300,000円	船谷建設(株)	松屋製菓(株)	(株)ファミリークリーン	(株)山本建材	伊勢いけばな協会有志一同	朝美会	藪谷 峰尚
(株)堀崎組	三重交通(株)	パナソニックリビング中部(株)	(株)山本建設	(株)山村乳業	三重県石油商業組合	伊勢スイミングスクール	星野 浩史
■200,000円	中部電力(株)伊勢営業所	シシアテクノロジ(株)伊勢製作所	(株)松井鉄工所	(株)中村石材仏壇店	N.T.T.西日本三重支店	伊勢むすびの会	石原 遼
(株)観光販売システムズ	吉川建設(株)	(株)山川商店	(株)アビ	(株)ライジングステンレス	球友堂スポーツ	伊勢シティホテル	中川 斗麻
■100,000円	御木本製菓(株)	(株)蔦土木東組	(株)コンピュータオフィス	(株)ウラケイパール	二見興玉神社	伊勢外宮参道 伊勢神泉	加藤 昂星
(株)ネイベル	八木段ボール(株)	(株)平成工業	(株)浜与本店	(株)万助屋板金店	二見興玉神社女子神職会	伊勢外宮参道 伊勢神泉	向井 悦也
(株)ミナス伊勢	(株)若松屋	(株)巽板金	(株)山信工業	(株)荒木工務店	伊勢いなほの会	伊勢外宮参道 伊勢神泉	児玉 武
(株)ぎゅーとら	(株)大玉浴材	(株)伊勢ネットワーク	(株)鹿海屋	(株)ウエダ木工	伊勢いなほの会	伊勢外宮参道 伊勢神泉	山口 陽子
(株)関谷食品	(株)松尾観音寺	ケアサービスほっとhand	(株)坂谷自動車工業	(株)多気鉄筋	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	森本オフィス
■50,000円	(株)松尾観音寺	ケアサービスほっとhand	(株)多気鉄筋	(株)多気鉄筋	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	ホテルキャスルスルイン伊勢
(株)マスヤグループ本社	■25,000円	伊勢土地建物サービス	杉山設備(株)	(株)中西クレイン	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	ホテルリゾートイン二見
(株)UL Japan	(株)ZTV伊勢放送局	みずほ銀行伊勢支店	シシアテクノロジ(株)伊勢製作所	(株)羽田野設備	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢月輪団
(株)勢乃園屋	(株)第三銀行伊勢支店	三菱UFJ銀行伊勢支店	(株)松井鉄工所	(株)三重板金工業	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊藤 綾生
(株)奥野建設	千巻印刷産業(株)	三重銀行伊勢支店	(株)山本建設	(株)松山産業	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	川崎 守央
虎屋ういろ(株)	(株)大喜	伊勢農業協同組合	(株)山本建設	(株)松山産業	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	石井 正浩
日本特殊陶業(株)伊勢工場	三重信用金庫伊勢支店	伊勢農業協同組合	(株)山本建設	(株)松山産業	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	大西 一司
南部自動車学校・大東自動車(株)	■10,000円	西岡 眞	大東商事(株)	(株)松幸農産	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	竹内 伸行
魚春	(株)伊藤工務店(伊勢市)	■10,000円	中央産商(株)伊勢営業所	(株)八百正	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	白野 壽一
河口外科	(株)庄栄	■10,000円	ナカガワインテリア産業(株)	(株)高橋徹都市建築設計工房	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	岩崎 好訓
堀崎 萱二	(株)音羽	(株)アスピル	セントラル硝子販売(株)	(株)山口製麺	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	山本 正人
中村 基記	(株)ユニオンサービス	(株)石九	宮本建設(株)	宝鉄工(株)	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	石川 晃弘
■40,000円	(株)森組	(株)植田電気工事事務所	三崎屋硝子建材(株)	サクラ看板(株)	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	西田 隼乃
(株)百五銀行伊勢支店	(株)伊勢パールピアホテル	(株)トリエネット伊勢営業所	ハシテツ(株)	南シーリング(株)	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	萩野 孝信
■300,000円	(株)アド近鉄伊勢支店	(株)山久木工	三重保安商事(株)	鶴田業務店	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	森 保夫
(株)山野建設	(株)三交イン	(株)アケノ	なかむら建設(株)	世古建設	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	鳥羽 倫彰
(株)山口工務店	(株)真珠本舗	(株)ゴト一商会	岡電気工事(株)	世古建設	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	西野 文章
(株)真珠本舗	(株)真珠本舗	(株)ゴト一商会	岡電気工事(株)	世古建設	伊勢外宮参道 伊勢神泉	伊勢外宮参道 伊勢神泉	中村 幸弘
							片山 知幸
							(敬称略順不同)



伊勢神宮神嘗祭奉祝

仲間が広がる、旅が深まる



クラブツーリズム

近鉄グループ

クラブツーリズム様

仲間を誘って旅に出よう! 楽しい旅はWebで検索!

クラブツーリズムは、街歩きから宇宙旅行まで多彩なツアーをお届けしています。

※地域により発行している媒体が異なります。

全国約300万世帯に毎月お届けする
日本最大級の旅の情報誌



あなたの町から
ご出発!



日本の四季を
旅するなら



世界の旅が
これ1冊!



テーマのある旅
多数ご用意!



伊勢神宮神嘗祭奉祝

岡三証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

www.okasan.co.jp



日本各地、あなたの街で運行中!
クラブツーリズム専用バス「クラブツーリズム号」



旅行会社での専用列車の使用は日本初!
クラブツーリズムツアー参加者専用列車「かざろひ」



クラブツーリズム最高級バス
ロイヤルクルーザー四季の華「碧号」

伊勢神宮神嘗祭奉祝

プレミアムな風に、乗ろう。

しまかぜ
Premium Express
SHIMAKAZE



さあ、伊勢志摩へ。

バリエーション豊かなとっておきの空間で過ごす楽しさを。

大阪難波駅
京都駅 ↔ 賢島駅
近鉄名古屋駅



アテンダントによるお出迎え



プレミアムシート



カフェ車両

詳しくはリーフレットまたはホームページでご確認ください。

しまかぜ

検索

近鉄電車テレフォンセンター

050-3536-3957 8:00~21:00 / 年中無休

近鉄